

令和4年度第1回  
釧路方面池田警察署協議会議事概要

1 開催日時  
令和4年6月29日（水）午後1時30分から午後2時25分までの間

2 開催場所  
釧路方面池田警察署 会議室

3 出席者  
(1) 協議会委員 6人（定員6人）

会長	植村	有見
副会長	稲守	篤也
委員	中川	健実子
委員	吉田	孝子
委員	高田	千春
委員	浦島	美佐枝

(2) 警察署員 5人

署長	高橋	慈朗
副署長	藤村	浩行
刑事生安課長	船戸	寛昭
地域交通課長	齋藤	淳郎
事務局	警務	係長

4 協議会会長挨拶

5 池田警察署長挨拶

6 道警察における懲戒処分事案の説明

7 業務推進概況説明

- (1) 刑法犯の認知及び検挙状況
- (2) 特別法犯の検挙状況
- (3) 交通死亡事故抑止対策の推進

8 各委員からの意見・提言等

**【委員】**

各町の交通死亡事故ゼロ日数が伸びておりうれしい限りです。  
交通事故の原因の多くが安全確認不足とのことでしたが、安全運転サポート車の普及により、そのような装備が事故抑止に活かされた事例はあるのでしょうか。

**【警察】**

当署では、安全運転サポート車により交通事故が抑止された事例は認知しておりません。全道的には、このような安全運転サポート車による交通事故も発生しているようです。

安全運転サポート車の普及が交通事故減少の一因となると考えられますが、明確なデータは持ち合わせておりません。

当署では交通違反取締りなどの職務執行力の強化と交通安全啓発活動を推進し、交通死亡事故抑止を図っていきたいと考えております。

**【委員】**

一般、帯広警察署管内で殺人事件が発生したという心苦しいニュ

ースがありました。

犯罪の認知件数は減少傾向にあるとの事でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響が考えられるのでしょうか。

**【警察】**

犯罪の認知件数が元々減少傾向にあったことに加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により人出が減少したことで、事件・事故、届出等の取扱いが減少している印象があります。

新規感染者数が減少傾向にある中、当署管内でも大きなお祭りが開催される可能性もあり、人や車両の動きが活発になれば、事件・事故の発生も懸念されますので、警戒感を持って適切な対処に努めて参ります。

**9 特殊詐欺被害防止について**

**10 質疑応答**

**【委員】**

特殊詐欺事件については、次から次へと新しい手口が出て来て不安を感じています。このような事件に対して警察で行っている対策はどのようなものがありますか。

**【警察】**

警察が被害防止対策を行うと、犯行グループが別の手口で犯行を行う傾向にあります。現在は「オレオレ詐欺」、「架空請求詐欺」の手口が多くなっており、過去に発生が目立った手口が、次第に少なくなり、期間を置いてから再び多くなる印象を受けています。

当署では、被害が発生しないよう広報啓発活動を推進するとともに、特殊詐欺に関する情報収集を行い、一件でも多くの事件を検挙したいと考えています。

**11 次回の開催予定**

令和4年10月初旬から12月中旬